



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名

乳腺外科 土田 寧恵

【研究責任者】

聖路加国際病院 乳腺外科 土田 寧恵

当院における高齢者乳癌の治療や予後に関する研究

1.研究の対象

2009年1月～2019年10月に乳癌の診断となり、当院で治療を受けられた75歳以上の方

2.研究の目的・方法

近年の高齢化社会の加速や、ライフスタイルの変化などに伴い、高齢者の乳癌患者さんが増えてきています。癌の治療において、高齢の患者さんは、寿命や合併症、臓器機能の観点から、標準治療が不十分になることがあります。

今回、当院における高齢者の乳がん患者さんの治療や予後について調査することで、高齢者の乳がん患者さんの治療の現状や、それらが予後に及ぼす影響を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2021年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、併存疾患、手術の術式、抗がん剤治療・内分泌療法・放射線治療などの治療歴、副作用等の発生状況、再発の有無、カルテ番号 等